

小学生の3つのパワー～吸収力・記憶力・人を呼ぶ力～

校長 丸 雄治

6月は、春の音楽集会有りました。秋にも行われます。5月の運動会と合わせて、小学生のすばらしい力を実感しましたのでご紹介します。

1. 吸収力

子どもたちはスポンジのような驚異的な吸収力を持っています。音楽では、歌詞やメロディ、リズム、ハーモニーを吸収して、瞬く間に覚えます。学習習慣や、生活マナーもどんどん身につけます。それは目に見える成長です。

音楽集会では「はじまり」の気持ちを、各学年にふさわしい表現で発表しました。低学年は明るく元気に、高学年は高いレベルと深い表現が感動的です。

図画工作でも、対象をしっかりと見つめて創造的な作品を創ります。山下公園親子写生大会では1年生二人が入選。総合文化祭ポスター原画コンクールではテーマの意味をじっくり考えて、優秀賞一人をはじめ、優良賞・佳作など5人が入賞。中学生の中で審査。児童の素直な感性と伸びやかな表現が魅力的です。

2. 記憶力

本校の児童は、各行事や集会で、自分が担当した挨拶や紹介のことばも覚えて、本番は原稿を見ないで力強く語ります。すばらしい記憶力です。歌や合唱は、覚えたところから、その人なりの創造的な表現活動が生まれてくると思います。そういう意味でその児童は創造者であり、芸術家であるといえます。

3. 人を呼ぶ力

小学生が活躍するところに、多くの応援団が集まります。本校の運動会は学校校庭を取り囲む人垣が壮観でした。大きな拍手、開会式から閉会の挨拶まで、一日中減ることのない応援の皆様の姿は感動的でした。来賓・敬老席は一日を通じて満員の盛況でした。さらに閉会式後、わが子を待つ間に、テントを撤去してくださる保護者・地域の皆様が例年以上に多く、片付けが速やかに終了しました。音楽集会も、床面のみならず、両側のギャラリーいっぱいに参加者があふれ、温かく、静かな鑑賞姿勢と、演奏後の盛大な拍手と満面の笑顔が素敵でした。平日開催でしたが、大変多くの皆様に応援していただき感謝します。

◎夏休みも健康で、芸術文化やスポーツ、地域、福祉、家庭、学習での活躍を！

音楽についての作品（すべて映画化されています）

「スイングガールズ」：山形の子女子高生のジャズバンドの青春。上野樹里主演。笑い感動の連続。合言葉「ジャズやるべ！」で役者が楽器演奏猛特訓！

「くちびるに歌を」：NHKコンクール舞台。アンジェラ・アキ「手紙」を軸に様々な人間模様が、感動的。合唱部員と顧問のドラマ。中田永一著。小学館。

「のだめカンタービレ」だめピアニストと天才指揮者。二ノ宮知子作。講談社。